

## 2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	火災安全工学に必要なデータ小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火本委員会	主 査 名：佐藤博臣 就任年月：2007 年 4 月 委員長名：田中哮義 主 査 名：
設 置 期 間	2007 年 4 月 ～ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	(設置目的) 火災性状研究の到達点の再確認と将来的研究課題の明確化 火災安全計画の基礎的与条件となる材料・部材・収納可燃物等の着火・燃烧発熱性状に関する研究情報の整備 火災感知・消火等、火災性状に密接に関連する防災対策に関する研究情報の整備 火災による延焼・加熱性状の予測手法の研究情報の整備 火災性状予測モデルの相互検証 火災性状に関する試験測定法の相互検証と研究情報整備 (年度活動計画) 初年度：分野別研究戦略の検討と同報告書のとりまとめ 2 年度：成果の公表とフィードバックの整理	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 佐藤博臣 (主査：ビューロベリタスジャパン)、鍵屋浩司 (幹事：国土技術政策総合研究所)、大宮喜文 (東京理科大学)、仲谷一郎 (建材試験センター)、鈴木健 (消防研究所)、吉田公一 (海上技術安全研究所)、高橋済 (アイエヌジー)、森田昌宏 (東京理科大)、長谷見雄二 (早稲田大学)、能美隆 (能美防災)、長岡勉 (竹中工務店)、鈴木圭一 (清水建設)、水野智之 (TOM防災研究室)、阿部敏彦 (サンユ)；以上 14 名	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2010 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 概ね達成した。これまでに火災安全工学に必要なデータについて議論した内容を報告書としてとりまとめ、分野別研究戦略については、今後の議論の出発点を提示するために、委員の私見として整理した。 2. 成果の公表・フィードバックのため、2011 年度大会の研究懇談会を企画した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 適宜委員の入れ替えをするなどして、委員会活動への貢献ができる委員を、常に一定数維持しておく必要があった。